

議会報告会での要望・意見に関する事業等の進捗状況調査表

課等の名称

長寿課

項目	北小野地区 NO.1	介護予防に向けた地区での取り組み					
議会報告会での要望・意見	内容	介護予防に向け、北小野地区では高齢者が北小野クラブで毎月1回運動を行っているなどしている。総合型地域スポーツクラブも県下で19番目に結成して取り組んでいるため、こうした活動をPRして他地区でも行ってはどうか。					
担当部課での対応状況	地域づくり課	地元からの要望	1	あり	時期	年度	
			2	なし			
	担当課	1 把握していない	1	今後実施可能	実施時期	年度	
			2	今後実施は困難	具体的な理由	※ 別欄へご記入ください	
		2 把握している	1	把握しているが未実施	具体的な理由	※ 別欄へご記入ください	
			2	実施計画策定	時期	年度	
			3	予算措置	時期	年度	
				予算額		千円	
			4	事業完了	時期	年度	月
				事業に要した額		千円	
5	次年度以降取組み予定						
関係法令・内部規程等 (関連法令があればご記入ください。)	関係法令	介護保険法第122条					
	内部規程						
総合計画との関連 (総合計画との関連があればご記入ください。)	第2章 安心して暮らせる福祉のまちをともにつくる 第3節 自立した生活を支える 第1項 高齢者の心身の健康と自立を支援します 主な事業 介護予防事業						
※実施困難な理由 (障害となるもの等をご具体的に記入ください。)							
その他 特記事項 (既に取組んでいる場合、どんな取組みをされているのか、また今後どのような取組みをされる予定があるかなどをご記入ください。)	毎年、介護予防事業としていきいき貯筋倶楽部を各地区で開催しています。自主グループもいくつか期間限定で活動しています。今後北小野地区の活動も参考にさせていただきながら貯筋倶楽部の充実を図っていく予定です。						

議会報告会での要望・意見に関する事業等の進捗状況調査表

課等の名称

農林課

項目	北小野地区 NO.2	有害鳥獣対策					
議会報告会での要望・意見	内容	①高ボッチ山麓で実施された個体調整の成果は。 ②市の補助金は罝購入と免許取得の補助金であるが、猟友会に入るために必要な会費、また罝の維持管理に対する補助も考えて欲しい。 ③市内の被害状況と出没情報及び具体的な対策を、市民に情報伝達するための情報網の構築をしてほしい。 ④横川、高ボッチで一日で10頭のニホンジカを目撃した。塩尻市だけの対応ではなく、広域的に有害鳥獣対策を行って欲しい。					
担当部課での対応状況	地域づくり課	地元からの要望	1	あり	時期	年度	
			2	なし			
	担当課	1 把握していない	1	今後実施可能	実施時期	年度	
			2	今後実施は困難	具体的な理由	※ 別欄へご記入ください	
			2 把握している	1	把握しているが未実施	具体的な理由	※ 別欄へご記入ください
				2	実施計画策定	時期	年度
		3	3	予算措置	時期	年度	
				予算額		千円	
			4	4	事業完了	時期	年度
				事業に要した額		千円	
5	次年度以降取組み予定	広域捕獲隊県協議					
関係法令・内部規程等 (関連法令があればご記入ください。)	関係法令	鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律 ほか					
	内部規程	市有害鳥獣駆除対策協議会規約及び内規 ほか					
総合計画との関連 (総合計画との関連があればご記入ください。)	第5章 創造性に富んだ産業のまちをともにつくる 第1節 特色をいかした農業をささえる 第3項 農業をささえる経営基盤の強化を支援します 主な事業 市有害鳥獣対策協議会負担金、電柵等設置補助金、鳥獣パトロール員等賃金						
※実施困難な理由 (障害となるもの等をご具体的に記入ください。)							
その他 特記事項 (既に取組んでいる場合、どんな取組みをされているのか、また今後どのような取組みをされる予定があるかなどをご記入ください。)	①ニホンジカ396頭(県広域捕獲隊・塩尻班282頭、同・岡谷班28頭、岡谷市60頭、塩尻市26頭)※11月末現在(岡谷市9月末現在) ②市猟友会費及びくくり罝修繕費等については、国県等の施策や関係機関等との調整を図りながら研究します。 ③人的被害につながる可能性の高い野生鳥獣が出没した場合には、防災無線やサラダトークで周知を図っています。被害情報については今後研究します。 ④県広域捕獲隊の活動拡大について県等と協議します。						

議会報告会での要望・意見に関する事業等の進捗状況調査表

課等の名称 都市づくり課

項目	北小野地区 NO.4	国道153号の安全対策と整備				
議会報告会での要望・意見	内容	松本建設事務所に歩道設置をお願いしているが、地元にとっては生活道路であるため、市による安全対策や舗装のしなおいをお願いしたい。				
担当部課での対応状況	地域づくり課	地元からの要望	1	あり	時期	24年度
			2	なし		
	担当課	1 把握していない	1	今後実施可能	実施時期	年度
			2	今後実施は困難	具体的な理由	※ 別欄へご記入ください
			1	把握しているが未実施	具体的な理由	※ 別欄へご記入ください
			2	実施計画策定	時期	年度
		2 把握している	3	予算措置	時期	年度
				予算額		千円
			4	事業完了	時期	年度 月
				事業に要した額		千円
5	次年度以降取組み予定					
関係法令・内部規程等 (関連法令があればご記入ください。)	関係法令					
	内部規程					
総合計画との関連 (総合計画との関連があればご記入ください。)	第 章					
	第 節					
	第 項					
	主な事業					
※実施困難な理由 (障害となるもの等を具体的に ご記入ください。)	・市といたしましては、市が管理します道路等の整備に対する要望が多く、限られた予算を国道153号の整備に当てることは困難であります。 ・国道153号の道路管理者は県でありますので、引き続き道路整備につきまして県に要望してまいります。					
その他 特記事項 (既に取組んでいる場合、どんな取組みをされているのか、また今後どのような取組みをされる予定があるかなどをご記入ください。)						

議会報告会での要望・意見に関する事業等の進捗状況調査表

課等の名称

秘書広報課

項目	北小野地区 NO.5	北小野での行政チャンネル視聴						
議会報告会での要望・意見	内容	北小野でも塩尻市の行政チャンネルを視聴できるようにして欲しい。						
担当部課での対応状況	地域づくり課	地元からの要望	1	あり	時期	年度		
			2	なし				
	担当課	要望・意見について	1 把握していない	1	今後実施可能	実施時期	年度	
				2	今後実施は困難	具体的な理由	※ 別欄へご記入ください	
			2 把握している	1	把握しているが未実施	具体的な理由	※ 別欄へご記入ください	
				2	実施計画策定	時期	年度	
				3	予算措置	時期	年度	
					予算額		千円	
				4	事業完了	時期	年度	月
					事業に要した額		千円	
5	次年度以降取組み予定							
関係法令・内部規程等 (関連法令があればご記入ください。)	関係法令							
	内部規程							
総合計画との関連 (総合計画との関連があればご記入ください。)	第 章							
	第 節							
	第 項							
	主な事業							
※実施困難な理由 (障害となるもの等を具体的に ご記入ください。)	行政チャンネルは、株式会社テレビ松本ケーブルビジョンの放送設備を利用して放送しているため、LCVの管轄である北小野地区へは放送することができないため。 ※一部の番組については、インターネットで配信しているほか、テレビ広報しおじりは、LCVの番組として放送している。							
その他 特記事項 (既に取組んでいる場合、どんな取組みをされているのか、また今後どのような取組みをされる予定があるかなどをご記入ください。)								

議会報告会での要望・意見に関する事業等の進捗状況調査表

課等の名称

消防防災課

項目	北小野地区 NO.6	情報端末を利用した各戸への情報提供						
議会報告会での要望・意見	内容	防災行政無線は屋外で鳴っていても聞き取りにくい。確実に情報伝達ができるよう、JAと連携し、情報端末を各戸に配備するなど情報提供の手法について考えて欲しい。						
担当部課での対応状況	地域づくり課	地元からの要望	1	あり	時期		年度	
			2	なし				
	担当課	1 把握していない	1	今後実施可能	実施時期		年度	
			2	今後実施は困難	具体的な理由	※ 別欄へご記入ください		
		2 把握している	1	把握しているが未実施	具体的な理由	※ 別欄へご記入ください		
			2	実施計画策定	時期		年度	
			3	予算措置	時期		年度	
				予算額			千円	
			4	事業完了	時期		年度	月
				事業に要した額			千円	
5	次年度以降取組み予定							
関係法令・内部規程等 (関連法令があればご記入ください。)	関係法令							
	内部規程							
総合計画との関連 (総合計画との関連があればご記入ください。)	第4章 安全で機能的なまちをともにつくる 第1節 安全で安心なまちをつくる 第1項 防災体制を強化します 主な事業 防災システムの整備							
※実施困難な理由 (障害となるもの等を具体的に ご記入ください。)								
その他 特記事項 (既に取組んでいる場合、どんな 取組みをされているのか、また 今後どのような取組みをされる 予定があるかなどをご記入ください。)	防災行政無線の放送を屋内で聞くための設備として戸別受信機があり、その設置については、補助制度を設けて設置を促進し、防災行政無線が聞こえない地域の解消を図っております。 防災行政無線の放送が聞こえない地域で設置する場合は、設置費用の10/10を、それ以外の地域で設置する場合は、設置費用の1/2を補助することとなっております。 なお、JAとの連携につきましては、現在調整中です。							

議会報告会での要望・意見に関する事業等の進捗状況調査表

課等の名称

長寿課

項目	北小野地区 NO.7	通所型介護予防事業参加状況調査						
議会報告会での要望・意見	内容	通所型介護予防事業参加状況の対象者と参加実人数の数が大きくかけ離れているがなぜか。						
担当部課での対応状況	地域づくり課	地元からの要望		1	あり	時期		年度
				2	なし			
	担当課	1 把握していない	1	今後実施可能	実施時期		年度	
			2	今後実施は困難	具体的な理由	※ 別欄へご記入ください		
		2 把握している	1	把握しているが未実施	具体的な理由	※ 別欄へご記入ください		
			2	実施計画策定	時期		年度	
			3	予算措置	時期		年度	
				予算額			千円	
			4	事業完了	時期		年度	月
				事業に要した額			千円	
5	次年度以降取組み予定							
関係法令・内部規程等 (関連法令があればご記入ください。)		関係法令	介護保険法第122条					
		内部規程						
総合計画との関連 (総合計画との関連があればご記入ください。)		第2章 安心して暮らせる福祉のまちをともにつくる 第3節 自立した生活を支える 第1項 高齢者の心身の健康と自立を支援します 主な事業 介護予防事業						
※実施困難な理由 (障害となるもの等を具体的にご記入ください。)								
その他 特記事項 (既に取組んでいる場合、どんな取組みをされているのか、また今後どのような取組みをされる予定があるかなどをご記入ください。)		65歳以上で介護認定を受けていない全ての方を対象に年1回おたずね票をお送りし、介護予防の対象者を選定しています。各教室に該当した方が対象者人数ですが、重複もあり数が多くなっていることありますが、実際お誘いしても参加者はなかなか増えないのが現状です。来年度は、選定方法を変える等して参加者を増やす工夫をしていきます。						

議会報告会での要望・意見に関する事業等の進捗状況調査表

課等の名称

生活環境課

項目	北小野地区 NO.8	塩尻クリーンセンターでの被災瓦礫の受け入れ						
議会報告会での要望・意見	内容	東日本大震災で出た瓦礫の処理について、塩尻クリーンセンターでの受入を行わなかったのはなぜか。						
担当部課での対応状況	地域づくり課	地元からの要望	1	あり	時期	年度		
			2	なし				
	担当課	要望・意見について	1 把握していない	1	今後実施可能	実施時期	年度	
				2	今後実施は困難	具体的な理由	※ 別欄へご記入ください	
			2 把握している	1	把握しているが未実施	具体的な理由	※ 別欄へご記入ください	
				2	実施計画策定	時期	年度	
				3	予算措置	時期	年度	
					予算額		千円	
				4	事業完了	時期	年度	月
					事業に要した額		千円	
5	次年度以降取組み予定							
関係法令・内部規程等 (関連法令があればご記入ください。)	関係法令							
	内部規程							
総合計画との関連 (総合計画との関連があればご記入ください。)	第 章 第 節 第 項 主な事業							
※実施困難な理由 (障害となるもの等を具体的に ご記入ください。)	<p>本来であれば協力したいところですが、①放射性物質が付着した廃棄物を焼却することによる焼却施設周辺の放射能汚染の可能性や、焼却灰中に放射性物質が濃縮され、埋立地に高濃度焼却灰が埋め立てられる可能性についてなど、周辺住民の安全性確保と理解に困難を要したこと、②震災後、効率的なごみ処理を目指して平成24年4月を目途に、松本市などと「ごみの共同処理」をすることを決定し、塩尻クリーンセンターは、平成24年3月をもって廃炉にするとしたこと、③廃炉とせずには多額の修理費をかけても、焼却施設の仕組み上、災害ごみの木材など大きな瓦礫は破碎する必要があったのに対し、当時の国の廃棄物処理において破碎の有無も明確でなく、また分別が行き届かないなど、様々な理由から災害廃棄物の受け入れには多くのリスクがあると判断し、また、長野県全体の受け入れ体制の状況も踏まえ実施しませんでした。</p>							
その他 特記事項 (既に取組んでいる場合、どんな取組みをされているのか、また今後どのような取組みをされる予定があるかなどをご記入ください)								

議会報告会での要望・意見に関する事業等の進捗状況調査表

課等の名称

健康づくり課

項目	北小野地区 NO.9	両小野国保診療所の運営						
議会報告会での要望・意見	内容	両小野国保診療所を核とした高齢者のターミナルケアを行ってほしい。夜間・土日対応をして欲しい。入院施設が無いなどについて考えて欲しい。						
担当部課での対応状況	地域づくり課	地元からの要望	1	あり	時期		年度	
			2	なし				
	担当課	1 把握していない	1	今後実施可能	実施時期		年度	
			2	今後実施は困難	具体的な理由	※ 別欄へご記入ください		
		2 把握している	1	把握しているが未実施	具体的な理由	※ 別欄へご記入ください		
			2	実施計画策定	時期		年度	
			3	予算措置	時期		年度	
					予算額		千円	
			4	事業完了	時期		年度	月
					事業に要した額		千円	
5	次年度以降取組み予定							
関係法令・内部規程等 (関連法令があればご記入ください。)	関係法令							
	内部規程							
総合計画との関連 (総合計画との関連があればご記入ください。)	第6章 自立と自治の市民社会をともにつくる 第4節 広域的なつながりをふかめる 第1項 総合的で効率的な広域行政をおこないます 主な事業 一部事務組合の活用							
※実施困難な理由 (障害となるもの等を具体的に記入ください。)	・現在、両小野国保病院組合にて、12床の入院施設を有する両小野国保診療所を運営しています。近年、入院及び外来につき患者が大幅に減少している状況であり、地元住民等(両小野国保病院組合運営委員会)から両小野国保診療所の現状と両小野地域の将来を見据えた医療サービス体制や福祉介護機能の充実などについて、提案・要望がだされています。 今後は、様々な制約の中で可能な限り、地域ニーズ対応した良質な医療サービスを念頭におき、地元はもとより、組合議会、辰野町や市議会等関係機関と診療所体制や管理運営につき協議・検討していく考えです。							
その他 特記事項 (既に取り組んでいる場合、どんな取組みをされているのか、また今後どのような取組みをされる予定があるかなどをご記入ください。)								

議会報告会での要望・意見に関する事業等の進捗状況調査表

課等の名称

農林課

項目	北小野地区 NO.10	耕作放棄地に対する市の対応						
議会報告会での要望・意見	内容	耕作放棄地解消のための市の考え方は。						
担当部課での対応状況	地域づくり課	地元からの要望	1	あり	時期		年度	
			2	なし				
	担当課	1 把握していない	1	今後実施可能	実施時期		年度	
			2	今後実施は困難	具体的な理由	※ 別欄へご記入ください		
		2 把握している	1	把握しているが未実施	具体的な理由	※ 別欄へご記入ください		
			2	実施計画策定	時期		年度	
			3	予算措置	時期		年度	
				予算額			千円	
			4	事業完了	時期		年度	月
				事業に要した額			千円	
5	次年度以降取組み予定	農地利用集積協力金の交付						
関係法令・内部規程等 (関連法令があればご記入ください。)	関係法令	市中核農家等育成規模拡大事業奨励金交付要綱、市農業振興事業補助金交付要綱 など						
	内部規程							
総合計画との関連 (総合計画との関連があればご記入ください。)	<p>第5章 創造性に富んだ産業のまちをともにつくる</p> <p>第1節 特色をいかした農業をささえる</p> <p>第3項 農業をささえる経営基盤の強化を支援します</p> <p>主な事業 中核農家等育成規模拡大事業奨励金、農地再生支援補助金 ほか</p>							
※実施困難な理由 (障害となるもの等をご具体的に記入ください。)	<p>1 規模拡大、農地の集積</p> <p>2 担い手の育成、集落営農、小規模農家の育成</p> <p>3 中山間地域は地域ぐるみの農地の保全</p>							
その他 特記事項 (既に取組んでいる場合、どんな取組みをされているのか、また今後どのような取組みをされる予定があるかなどをご記入ください。)	<p>農業者が減少する中で農業を守るためには、一戸あたりの農地面積を拡大するほか、遊休農地の貸し借り等を奨励し、農地の集約化や生産性の向上に取り組むとともに、農地の荒廃地化を防ぐことが重要です。そこで、市では、農業委員会、農業公社、農協等関係団体と連携し、遊休農地を未然に防ぐほか、荒廃農地の再生と活用を支援しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農地パトロール、農地相談、中核農家等育成規模拡大事業奨励金(市農業員会) ・農地再生支援補助金、農地利活用推進事業補助金、農業公社運営補助金(市) ・農業支援事業、耕作放棄地解消事業、農地利用集積円滑化事業(市農業公社) 							

議会報告会での要望・意見に関する事業等の進捗状況調査表

課等の名称

農林課

項目	北小野地区 NO.11	塩嶺トンネル漏水対策						
議会報告会での要望・意見	内容	小野・勝弦・東山区では休耕田があるため水が足りているが、全員が耕作すると足りなくなる。トンネルからポンプアップはランニングコストが高くなるので、漏水対策の将来構想を考えて欲しい。						
担当部課での対応状況	地域づくり課	地元からの要望	1	あり	時期		年度	
			2	なし				
	担当課	1 把握していない	1	今後実施可能	実施時期		年度	
			2	今後実施は困難	具体的な理由	※ 別欄へご記入ください		
		2 把握している	1	把握しているが未実施	具体的な理由	※ 別欄へご記入ください		
			2	実施計画策定	時期		年度	
			3	予算措置	時期		年度	
					予算額		千円	
			4	事業完了	時期		年度	月
					事業に要した額		千円	
5	次年度以降取組み予定							
関係法令・内部規程等 (関連法令があればご記入ください。)	関係法令							
	内部規程							
総合計画との関連 (総合計画との関連があればご記入ください。)	第5章 創造性に富んだ産業のまちをとにつくる 第1節 特色を生かした農業をささえる 第3項 農業をささえる経営基盤の強化を支援します 主な事業 農業生産基盤の整備							
※実施困難な理由 (障害となるもの等を具体的に ご記入ください。)								
その他 特記事項 (既に取組んでいる場合、どんな 取組みをされているのか、また 今後どのような取組みをされる 予定があるかなどをご記入ください。)	減漏水対策地区への農業用水供給は、地形的な要因等から現在のポンプアップ方式しか考えられませんが、ご意見のとおり、今後も必要となる施設の運転管理費や、施設老朽化による改修及び更新費用等は、多額の費用を要するものであります。 現在と減漏水対策当時と比べると、農業を取り巻く環境は大きく変化していることから、減漏水対策施設維持事業の内容について、関係する皆様のご意見をお聞きしながら、減漏水対策の総合的な見直しを視野に入れながら将来に向けた研究をしたいと考えています。							

議会報告会での要望・意見に関する事業等の進捗状況調査表

課等の名称 スポーツ振興課

項目	北小野地区 NO.12	日本土真ん中ウォークへの市の関わり方						
議会報告会での要望・意見	内容	「日本土真ん中ウォーク」の運営に、「ぶどうの郷ロードレース」のように市観光課やスポーツ振興課が深く絡んで欲しい。						
担当部課での対応状況	地域づくり課	地元からの要望	1	あり	時期		年度	
			2	なし				
	担当課	1 把握していない	1	今後実施可能	実施時期		年度	
			2	今後実施は困難	具体的な理由	※ 別欄へご記入ください		
		2 把握している	1	把握しているが未実施	具体的な理由	※ 別欄へご記入ください		
			2	実施計画策定	時期		年度	
			3	予算措置	時期		年度	
				予算額			千円	
			4	事業完了	時期		年度	月
				事業に要した額			千円	
5	次年度以降取組み予定							
関係法令・内部規程等 (関連法令があればご記入ください。)	関係法令							
	内部規程							
総合計画との関連 (総合計画との関連があればご記入ください。)	第 章							
	第 節							
	第 項							
	主な事業							
※実施困難な理由 (障害となるもの等をご具体的に記入ください。)	<p>本事業は、市体育協会が主催した「市民健康ウォーキング」が発展し、平成22年度から両小野振興会や市体育協会、地元企業等で組織する実行委員会により実施されている。</p> <p>これまでの実施経過や地域住民によりイベントが運営されている状況、市が参画していない他のスポーツイベントとの均衡(整合性)を考慮する必要性などから、引き続き地域の力で主体的に運営していただくことを基本とし、市は側面から支援することが望ましいと考える。</p>							
その他 特記事項 (既に取組んでいる場合、どんな取組みをされているのか、また今後どのような取組みをされる予定があるかなどをご記入ください。)	<p>《現在の取組み》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・塩尻市と塩尻市教育委員会が後援している。 ・補助金75,000円(H24年度)の交付決定をしている。 ・実行委員会に北小野支所長が出席している。 <p>《今後の取組み予定》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市観光協会が作成する「観光イベント歳時記」へ、イベント予定の掲載を依頼 ・市のホームページ内での「日本土真ん中ウォーク」のコース紹介 ・インターネットを利用した参加者募集方法のアドバイス ・ウォーキングにかかわる組織・団体等への働きかけやスポーツ教室等でウォーキングコースを利用することを研究 							